

# 令和6年度 9会計の予算を可決 総額85億6185万円 前年度対比 1億1041万円の増

令和6年度の予算が提案され、審議が行われました。議員11人で構成される予算審査特別委員会を設置、付託の上、11日・13日に副町長・教育長以下、参事・課長職から係長職の職員出席のもと詳細に審査が行われました。この審査の結果は、14日の本会議で特別委員会報告が行われ、原案のとおり可決されました。

ここでは、予算審査特別委員会での質疑内容の概要について、掲載します。

## 令和6年 第1回定例会 会期 3月5日(火)~14日(木)

3/5	一般質問 中津川議員・寺嶋議員 井上議員・吉田議員 北村議員	(P8) (P9) (P10)
3/6	一般質問 飯田議員 武尾議員・秋田谷議員 南雲議員・田代議員 古谷議員	(P10) (P11) (P12) (P13)
3/7	議案審議等 委員会調査	議案20件(条例改正・補正予算) 総務文教常任委員会
3/8	議案審議 現地視察(工事予定箇所)	議案8件(予算)
3/11	議案審議 特別委員会	議案1件(予算) 予算審査特別委員会
3/12	特別委員会 委員会審査	議会タブレット運用推進特別委員会 産業厚生常任委員会(条例)
3/13	特別委員会 委員会審査	予算審査特別委員会 議会運営委員会(陳情)
3/14	議案審議等 委員会報告	委員会報告2件(予算・陳情)、議案6件(同意)、報告ほか

### 歳入

**質** 各税目で新規滞納繰越分が計上されているが、具体的な収納対策は。

**答** (税務課)  
預金や給与等の個人の財産を差し押さえる形で取り組んでいる。

**質** 今後の町税の見込みは。

**答** (税務課)

個人の町県民税は、所得割について令和6年度は上昇を見込んでいるが、令和7年度以降はおおむね横ばいと見込んでいる。ただ、単価が変わらなくても人口減に伴い、町県民税全体としては、減少が見込まれる。

軽自動車税は、税率が改正され、旧税率(7200円)の自動車の所有者が、新税率(1万8000円)の自動車への更新が見込まれているため、5年間程は上昇する見込みだが、その

後は人口減による減少が見込まれる。

固定資産税は、土地の価格の下落に伴って減少が見込まれるが、下がり幅が緩やかになってきている傾向。償却資産は景気の動向によって増減していくのでこれといって明確な傾向は無い。

**質** 生涯学習センターの自主事業が、昨年度と同額の240万となっているが、内容は。

**答** (教育課)

8月に「白雪姫」の実施を予定している。これは、宝くじ文化公演事業という宝くじの収益金を原資にチケットの約半分が補填される補助金を利用する予定。収支のバランスを考えると自主事業を増やすことは難しい。

**質** ふるさと応援寄附金、前年度1億1千万円で来年度1億2千万円。1千万円増額した要因は。

が、何台購入し、導入時期は。

### 政策

**質** 地域交通対策費で、備品購入費としてデマンドバス車両購入費とある

**質** 財産貸付収入について増額となっているが、その要因と算定方法は。

**答** (総務課)

大きなものとしては、旧寄中学校の貸付で土地・建物計855万円程の増額。

算定方法は、借地料は、近隣の土地価格に面積を掛けるというのを基本的にし、建物は評価額を基に算定している。

